

事例17 観光客を迎えるための景観美化

市浦村 脇元・磯松

協定面積 田31ha 協定参加者 37人

- 脇元・磯松集落は市浦村北西部に位置し、日本海に沿って続く七里長浜から美しい夕日や北海道も望むことができます。当集落ではほ場整備が遅れており、高齢化も進んでいるため農地の管理は容易でない状況となっています。
- 共同活動は、協定参加者全員で農道・水路の草刈りや泥上げを行っており、また国道339号線沿いにコスモスやマリーゴールドなどの景観作物を作付けし、集落の人々や周辺を通るドライバー達に安らぎを提供しています。
- 磯松地区に「シーうらんど海遊館」が平成12年にオープンし、最近では村外から訪れる観光客も増えてきていることから、今後も景観美化に一層力を入れ、同地区の美しさをアピールしていきたいと考えています。



集落内の花壇整備